

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394200089
事業所名	グループホームさくらぎ庵

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	感染症問題があることで、地域の方との交流が困難な状況が続いているが、法人代表者がホームの近隣で医療機関を開設していることもあり、地域の方との日常的な交流が行われている。また、例年は、関連事業所を通じた交流も行われている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	今年度は書面による会議が中心になっているが、令和2年9月については関係者との会議を実施しており、情報交換等が行われている。例年の会議の際には、地域の民生委員の方の参加が行われており、地域に関する情報交換の機会にもつながっている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当部署や広域連合との情報交換等の機会をつくり、運営につなげる取り組みが行われている。また、運営母体でもある医療機関の院長が医師会の役職を務めたこともあり、運営母体を通じた交流も行われている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	現状、家族との交流が困難な状況が続いているが、ホームでは可能な範囲で面談の機会をつくり、情報交換が行われている。家族からの要望等については、内容にも合わせて法人代表者と管理者で対応している。また、毎月の便りの作成が行われている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】